

# JIS2004 の対応について

Windows Vista 以降、JIS X0213 : 2004 (以下「JIS2004」) に対応したフォントが標準として Windows に採用されていますが、電子入札システムでは「JIS2004」に対応していません。

そのまま使用しますと、画面の表示が崩れるなどのエラーが発生する可能性があります。

Windows7/Windows Vista で電子入札システムをご利用になる場合には、下記の設定を必ず行って下さい。

また、Windows XP で電子入札をご利用になる場合には、「JIS2004」のフォントパッケージをインストールしないようお願い致します。

## Windows7 をご利用の方

1. 下記 URL にアクセスし、「Windows7 向けの JIS90 フォントパッケージ」をインストールして下さい。

<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>

2. IME での変換対象を従来の「JIS90」に制限します。

①プロパティを開きます。



②「変換」タブを開きます。

③「変換文字制限(H)」をクリックします。

④Microsoft IME 変換文字制限のウィンドウが開きます。

⑤「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」を選択します。

⑥「OK」をクリックし、Microsoft IME 変換文字制限のウィンドウを閉じます。

⑦Microsoft IME のプロパティウィンドウの「OK」をクリックし設定を終了します。

## Windows Vista をご利用の方

1. 下記 URL にアクセスし、「Windows Vista 向けの JIS90 フォントパッケージ」をインストールして下さい。

[http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp\\_font/jis90/default.msp](http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.msp)

2. IME の変換対象を従来の「JIS90」に制限します。

①プロパティを開きます。



②「変換」タブを開きます。

③「変換文字制限(H)」をクリックします。

④Microsoft IME 変換文字制限のウィンドウが開きます。

⑤「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」を選択します。

⑥「OK」をクリックし、Microsoft IME 変換文字制限のウィンドウを閉じます。

⑦Microsoft IME のプロパティウィンドウの「OK」をクリックし設定を終了します。

## Windows XP をご利用の方

Windows XP をご利用で「Windows XP 向け JIS2004 フォントパッケージ」を既にインストールされている場合には、下記の URL にアクセスし、アンインストール方法をご確認の上、アンインストールして頂きますようお願い致します。

[http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp\\_font/jis04/default.mspx](http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis04/default.mspx)

## IME2007/IME2010 (Microsoft Office2007/2010) をご利用の方へ

- ① Microsoft Office IME 2007/2010 のプロパティを開きます。
- ② 「変換」タブを開きます。
- ③ 「詳細設定(D)」ボタンをクリックします。
- ④ 「変換」ウィンドウが開きます。
- ⑤ 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補にする(J)」を選択肢します。
- ⑥ 「OK」をクリックし、変換ウィンドウを閉じます。
- ⑦ 「OK」をクリックし、Microsoft Office IME2007/2010 のプロパティを閉じます。